

【食料・エネルギーの地産地消、国産国消など、農政の推進、農村振興に寄与する取組事例】

持続的な農村振興に関する取組み

富山県産チューリップ球根の配布



佐藤工業株式会社

佐藤工業の取組

当社は毎年秋にお客様へチューリップの球根を配布しています。

店社近隣の公園等許可を得た場所では、球根植え付けを行い、春には綺麗な花が咲きます。

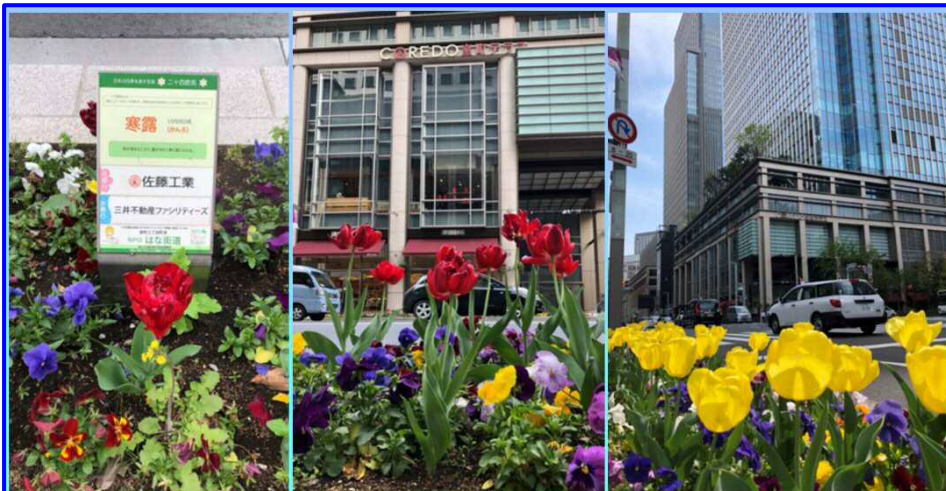


錦町公園（仙台市）での植付、開花の様子



お届けしているチューリップ
(箱の中は下の写真のように小分され数種の品種がある)

佐藤工業の取組



東京・日本橋での開花状況



東京・日本橋での開花状況



名古屋・春日井市民病院保育所での開花状況

取組の背景、経緯

▶ 1973年より花便りが届いているため、1972年（創業110年）頃より配布され、今年で50年続いています。

▶ 富山でチューリップ栽培を始めたのは、東砺波郡庄下村（現在の砺波市）で1918年（大正7年）のこと。

砺波の発展を祈念していた、当社の三代助九郎は、産業としてのチューリップ栽培に目をつけた。

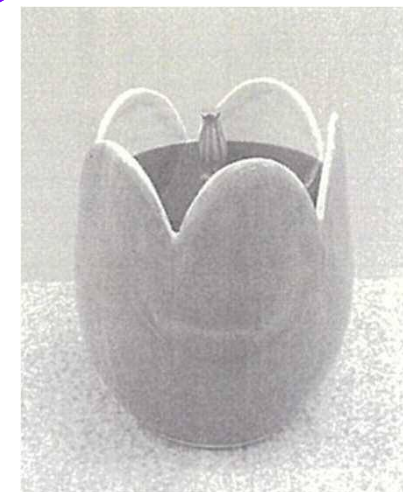


爽やかな花の便り きれいに咲き揃うチューリップ

当社が毎年得意先各方面へ贈っているチューリップの花が開くのは風薫る5月。毎年この頃になると各方面からきれいな花が咲きましたという礼状が届きます。中には「こんなにきれいに咲きました。」と、カラー写真の同封してある礼状もあります。チューリップは「よりよい環境作りを」という、当社のテーマを象徴するものとして、大いに当社のイメージアップに役立っているわけです。



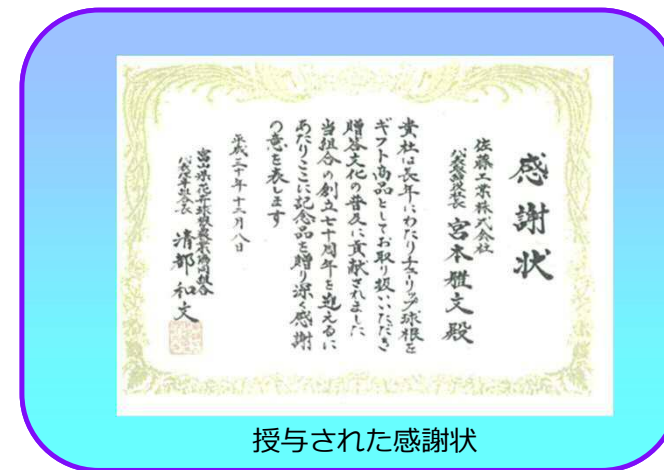
社報1973年6月号より



三代助九郎のチューリップ水差
(富山市佐藤記念美術館蔵)

花卉球根組合との係わり

- ▶球根は富山県花卉球根農業協同組合が生産・供給しています。
- ▶2018年、感謝状を授与される。
【組合創立70周年、球根栽培100周年】



終わりに

- ▶富山県から創業した弊社として、今後もお客様へチューリップの球根をお配りすることにより、地元農業の振興に貢献し続けたい。



ご清聴ありがとうございました。